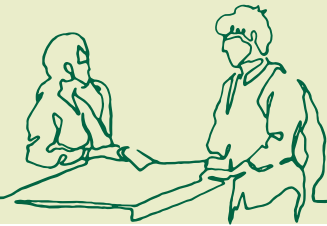


グローバルキャリア デザインセンターレポート



広島大学大学院リサーチフェローシップ制度を創設しました

文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」の実施機関として採択

広島大学では、地域社会・国際社会で活躍し、科学技術イノベーション創出に貢献できる高度な研究人材を養成することを目的として、2021年度から、広島大学大学院リサーチフェローシップ制度を創設しています。

社会的課題のニーズの高い情報・AI、量子、マテリアル、サイステイナビリティ学に関係する研究科・プログラムの博士課程後期1年次学生からリサーチフェローとして募集・選抜し、研究に専念できるような経済的支援とキャリア開発支援を実施します。

情報・AI、量子、マテリアル、サイステイナビリティ学の分野に入学する優秀な博士課程後期学生53人をリサーチフェローとして認定し、毎年度生活費相当の研究専念支援金180万円と研究費30万円

円(いずれも年間上限)のフェローシップを実施します。

▽詳細はウェブサイト参照
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc-yzfellowship>

「新しい生活様式」を踏まえたキャリア支援を実施しています

昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本学学生をとりまく就職活動の環境にも大きな変化がありました。企業の採用選考活動においても、オンライン会議システムを通じた会社説明会の開催や面接選考の実施等の工夫をされており、昨年は、例年よりも緩やかなペースで採用選考が進みつつ、例年と同様の内定率に上昇したようです。オンラインでの採用選考について、学生からは「遠方企業でもインターンシップ等に参加することができた」「交通費

や宿泊費を節約することができた」「移動時間が短縮でき、1日に複数社の面接を受けることができた」等、肯定的な意見もありました。状況・目的に応じて、オンラインと対面の使い分けが徐々に浸透してきているようです。

また、10月以降も、グローバルキャリアデザインセンター主催のガイダンスはすべてオンラインで開催し、その他のオンライン企業説明会等についても、随時、電子掲示板MYもみじ等を通じて学生へ情報提供を行いました。

グローバルキャリアデザインセンターでは10月〜3月にかけて、3密の回避を目的として以下のような支援を行ってきました。

- スカイプやMicrosoft Teamsを通じて個別キャリア相談
- ライブ配信、オンデマンド配信によるガイダンス・セミナーの開催

また、会社説明会等のイベントが相次いで中止となる中、企業や社会人との接点を作り、情報を得やすい環境を整えるため、以下のような取組みを実施しました。

●オンライン会議システムを通じた卒業生による就職セミナー

●電子掲示板MYもみじを通じて就職イベント情報の提供、等

近年、10月〜11月の時期のガイダンス等の参加者が年々減少傾向にありましたが、オンラインが導入されたことにより選考活動の早期化はさらに加速傾向にあるようです。企業研究等早めに準備しており、準備期間が長かった学生ほど、スムーズにコロナ禍の選考活動に対応できたようです。

昨年度は、学部2年生向けの就職情報冊子を作成・配付するとともに、2年生向け就職セミナーを3回開催しました。今年度は、学生ニーズに対応し、例年10月〜11月頃に開催していたガイダンスを4月〜5月頃と早い時期での開催に変更して計画しました。併せて、若手OB・OG情報についても、「広島大学OB・OG取材」サイトを立ち上げ、学生への提供コンテンツを増やしています。

引き続きガイダンス・セミナー等を開催していきますので、積極的に活用してください。

▽現時点での開催予定イベントは左上表を参照

学部・大学院 2021年度もキャリア関連講義を開講します

グローバルキャリアデザインセンターでは、研究キャリアの初期段階にある博士課程後期学生(D)及び若手研究者(PD)を対象に、新分野に挑戦する活力のある研究人材の育成を目的としたプログラム(HIRAKU実践プログラム)を提供しています。

この実践プログラムでは、若手

研究者が社会の多方面で活躍できる能力を身につけることができるよう、本センターが担当する大学院共通科目や各研究科が開設する科目・独自セミナー等を用意しています。

本センターでは、若手研究者のキャリア形成に必要な指導・助言も受けることができる体制を整えていますので、併せて活用してください。

また、教養教育科目(社会連携科目)として、1チーム・2タームに、「キャリアデザイン概論」地域社会探検プロジェクト・インターンシップ・ボランティアを体験してみよう」「実践フロントランナープログラム」を開講しています。

未来博士 3分間コンペティション 挑戦者を募集します

「未来博士3分間コンペティション」を11月頃に開催予定です。挑戦者の募集は、6月頃より開始する予定です。奮って応募ください。

大学院生向け 海外インターンシップの 前期派遣中止について

2021年度夏期に予定していたG. e c b o 海外インターンシップ派遣は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う各国政府の入国制限措置や、航空路線の欠航、減便による影響を踏まえ中止とします。

現在は、派遣先との関係継続に務めながら、G. e c b o プログラムを再開できる準備をしております。

▽詳細はウェブサイト参照
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc>

ガイダンス・セミナー開催予定 (2021年4月～2021年9月) ※開催済を含む

2021年4月

- 7(水) 就活オリエンテーション
- 16(金) 適性検査を使った自己分析実践講座
- 22(木)・23(金) 夏インターンシップ対策(文系・理系)
- 27(火) (2年生向け) インターンシップ基礎講座
- 28(水) (1年生向け) 学生生活の過ごし方を考える
- 30(金) 自己分析実践講座
～自己PR作成の土台を築こう～

5月

- 7(金) インターンシップにおけるESの書き方講座
- 14(金) インターンシップにおけるESの書き方講座

6月

- 9(水) ～コンソーシアム人材セミナー
「博士のキャリアデザイン」
「多様なキャリアパスを知る」 ほか
- 19(水) インターンシップ合同説明会

原則、**LIVE 配信** で開催予定です。
開催日程は変更となる場合があります。
最新情報はセンターHP でご確認ください。



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc>

未来博士3分間コンペティションを開催しました

2020年11月21日に、「未来博士3分間コンペティション2020」を開催しました。



未来博士3分間コンペティションは、社会における博士人材と博士研究に対する理解を広めることを目的としています。

本年度は、募集対象を日本国内の大学に在籍する博士課程後期学生に拡大し、24の国公私立大学から62件の応募があり、その内12大学に所属する博士課程後期学生20人がファイナリストとして、オンライン(Zoom)で発表しました。ファイナリスト達は、1枚のスライド、持ち時間3分で自身の研究のビジョンと魅力をわかりやすく語り、オーディエンスの知的好奇心を掻き立てました。

日本語部門、英語部門の各最優

秀賞、優秀賞、オーディエンス賞の受賞者には奨学金が授与されたほか、特別協賛企業から企業動画賞が贈られました。

未来を拓く地方協奏ブラットフォーム(HIRAKU)成果報告会を開催しました

2021年3月3日に、未来を拓く地方協奏ブラットフォーム(HIRAKU)の第12回成果報告会を開催しました。この度は、新型コロナウイルスの影響により、オンライン(Zoom)にて開催しました。

未来を拓く地方協奏ブラットフォーム(HIRAKU)取組紹介、企業における長期インターンシップの活用や人材採用の事例、インターンシップ体験などの発表を行いました。

また、HIRAKUプログラムで採用した若手教員が自身のキャリアを振り返りながら、研究者としてキャリアアップするためのヒントなどについて意見交換を行いました。153人の参加があり、盛況のうちに終了しました。

就活ハンドブックを配布しています



2021年度学部3年生及び大学院博士課程前期・修士課程1年生向け「就活ハンドブック」を配布しています。

スケジューリング管理のカレンダーや就活マニュアルなど、就職活動のノウハウを掲載しています。これから就職活動を始める皆さん、ぜひ活用し自身の活動に役立ててください。

【掲載内容】

- ・年間スケジュール
 - ・自己分析について
 - ・自己PRのケーススタディー
 - ・電話の掛け方・敬語の使い方
 - ・会社説明会・会社訪問
 - ・面接試験の形式と心得 等
- 【配布場所】
東広島キャンパス・グローバル

G.ecboプログラム NEWSLETTER 20号を発行しました

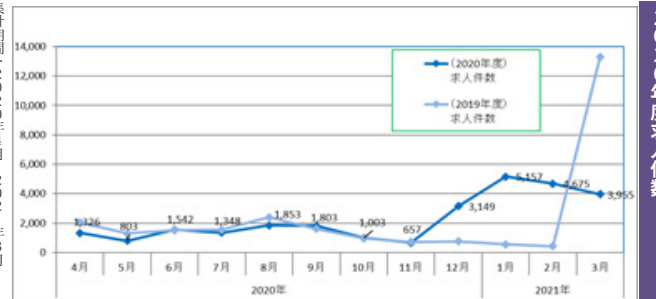
G.ecboプログラムでは、2021年3月にNEWSLETTER 20号を発行しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、2020年度は残念ながら海外派遣はすべて中止となりましたが、過去年度の派遣学生・卒業生・派遣関係先等に寄稿いただき、各学生支援室ご協力のもと、発行に至ることができ感謝しております。

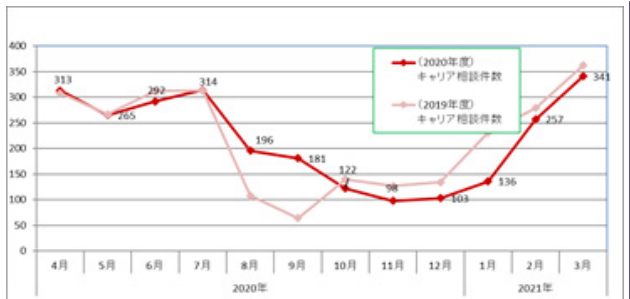


日本語版冊子は、グローバルキャリアデザインセンター(学生プラザ2階)または各学生支援室で配布しています。

2020年度求人件数



2020年度相談実績



センターから

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、当センターのキャリア支援、就職支援の方法についても、オンラインを活用する等工夫して取り組んでいます。例年、東京や大阪で就職活動を行う学生のためバスツアーを企画していましたが、2019年度に引き続き2020年度も中止となりました。一方、オンラインで卒業生セミナーを3回開催しました。普段は面会が難しい遠方の卒業生と在学生がオンラインで対話できる良い機会となりました。

2021年4月1日付けで、三須敏幸教授がグローバルキャリアデザインセンター長に就任いたしました。引き続き、本学学生にキャリア形成を考える機会を提供していきます。当センターに実施してほしいキャリア支援、就職支援等、ぜひ皆様のご意見を寄せください。

発行・お問い合わせ先

グローバルキャリアデザインセンター
電話：082-424-6165
メール：career-group@office.hiroshima-u.ac.jp



ガイダンス・セミナー開催実績 (2020年10月～2021年3月)

※【】内は参加者数(オンラインで実施)

2020年10月

- 8(木) リクルートキャリア OBOG セミナー【22名】
- 13(火) 就活オリエンテーション【(文系) 50名、(理系) 77名】
- 14(水) インターンシップ事後指導【47名】
- 20(火) 筆記試験対策講座【16名】
- 22(木) エントリーシート実践講座【10名】
- 27(火) リクルートマナー講座【10名】
- 29(木) 職種・業界・企業研究の進め方【14名】

11月

- 10(火) 「自己PR」を鍛える実践講座【8名】
- 13(金) 留学生向け就職ガイダンス【6名】
- 14(土) オンラインOB/OG訪問【56名】
- 21(土) 未来博士3分間コンペティション【(日本語部門) 160名、(英語部門) 335名】

12月

- 1(火) ～業界セミナー【参加企業53社、参加者871名】
- 2(水) ～コンソーシアム人材セミナー【参加企業8社、参加者210名】
- 12(土)、13(日) 企業/業界研究セミナー【約180名】
- 19(土) 各府省参加型学生説明会【227名】

2021年1月

- 18(月) 面接対策講座【(文系) 88名、(理系) 113名】
- 20(水) 日経新聞活用術【18名】
- 23(土) 合同業界説明会【約310名】

2月

- 13(土) 関東・関西OB/OG 業界研究セミナー【75名】
- 15(月) 国家公務員採用試験制度説明会【167名】
- 16(火)、18(木) 集団面接・GD実践セミナー【34名】
- 19(金) 合同業界説明会【約140名】
- 22(月) 合同業界説明会【約90名】

3月

- 1(月) ～中四国国立大学合同企業説明会【ワテマツ配信】【約150名】
- 16(火)、17(水)、18(木) 公務員セミナー【264名】

集計期間：2020年4月～2021年3月
相談件数(計)：2,618件(前年度比99%)

集計期間：2020年4月～2021年3月
求人情数(計)：27,271件(前年度比101%)